

## 新田歯科との口腔管理連携体制について

当院では、入院患者さんの口腔機能の維持・向上および全身状態の安定を目的として、歯科医療機関と連携した「口腔管理連携加算」の算定体制を整備しています。

新田歯科との連携体制のもと、入院患者さんに対して必要な歯科診療へのスムーズな橋渡しを行っています。

---

### ■ 口腔管理連携加算とは

口腔管理連携加算とは、歯科診療を実施していない医療機関において、入院患者さんの口腔状態を適切に評価し、必要に応じて歯科医療機関と連携して歯科診療につなげる体制を評価する診療報酬上の加算です。

入院中の患者さんに対して、医師が口腔ケアや顎口腔領域の評価や治療が必要と判断した場合に歯科医療機関へ紹介し、歯科治療が実施された際に算定されます。

---

### ■ 当院の連携体制(新田歯科との連携)

当院では、地域の歯科医療機関である新田歯科と連携し、以下の体制を構築しています。

- 入院患者さんの口腔状態の評価
- 必要に応じた歯科医療機関への紹介
- 歯科治療内容の共有と医科・歯科間の情報連携
- 治療経過を踏まえた継続的な口腔ケア

これにより、医科と歯科が一体となった切れ目のない医療提供を実現しています。

---

### ■ 対象となる患者さん

以下の条件を満たす入院患者さんが対象となります。

- 入院中であること
  - 医師が歯科診療の必要性を認めていること
  - 口腔内の衛生状態や機能が全身状態に影響する可能性があること
- 

### ■ 口腔管理連携のメリット

口腔管理連携加算の体制により、以下のような効果が期待されます。

- 入院中でも適切な歯科診療を受けられる
  - 誤嚥性肺炎などの感染症リスク低減
  - 栄養状態・摂食機能の改善
  - 入院生活の質(QOL)の向上
  - 医科・歯科連携による安全な治療体制の構築
-

## ■ 当院の取り組みについて

当院では、新田歯科との連携を通じて、患者さん一人ひとりの状態に応じた適切な口腔管理を行い、安心して入院生活を送っていただける医療体制の構築に努めています。

今後も地域の歯科医療機関と連携を強化し、より質の高い医療提供を目指してまいります。

